

第 384 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 令和 4 年 9 月 6 日 (火) 11:00～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] ERIKO の音楽と宝探しの夜
[放送日時] 令和 4 年 8 月 27 日・9 月 3 日(土)24:30～25:00
[出演者] ERIKO
4. 出席者 [委員] 委員長代理 服部乃利子 副委員長 角田哲康
委員 加藤裕治 委員 小野晃司 委員 山本浩二
委員 土屋維子
- [会社] 取締役放送事業本部長兼編成制作部長 杉山啓充
編成制作部専任部長 鈴木秀明

事務局報告

- K-mix の現状に関する報告

6. 番組審議

- [対象番組] ERIKO の音楽と宝探しの夜
- [放送日時] 令和 4 年 8 月 27 日・9 月 3 日(土)24:30～25:00
- [出演者] ERIKO
- [番組内容] 浜松出身のシンガーで浜松市やらまいか大使の ERIKO が心の宝探しの旅にでる。オリジナル曲の紹介と聴取者のお便りに応えながら、ERIKO が語る 30 分。番組最後にはその週の「ワード・オブ・トレジャー」(宝の言葉)を発表!癒しの歌と言霊の恩恵を与えて、明日を生きる勇気と希望を渡す。

[聴取・合評での主な意見]

土屋委員

トークの雰囲気、ミュージシャンというよりもセラピストというたたずまいで、新鮮でもあり、心地よかった。現在は、浜松在住ではなく、日本全国を視野に活動されているということだが、番組では、浜松を中心とする「地元愛」を感じた。なかなか、普段の生活では、ERIKO の音楽を身近に聴くことができない分、番組で、ERIKO の楽曲が放送されることは、貴重であり、音楽 2 曲とトークのバランスが良いと思われる。

山本委員

初めて耳にしたパーソナリティであり、番組だったが、透き通った声と、聴取者からのメッセージに対して、細かく応えていたことが丁寧で良い。WOT (ワード・オブ・トレジャー) も聴いていて癒される。今後も番組を聴取して、なにかと難しい現代に生きる若者に紹介したい。

小野委員

丁寧な語り口で、深夜放送向きである。言葉遣いにも心が籠っている。番組に取り組む姿勢が素晴らしくテレビよりは言葉(音)で訴えかけるラジオ向きと思われる。番組内で放送される2曲に、自身の思いを込める人。トークの間(ま)は言葉の伝わり方、観客の反応を待つといったコンサートのトークと思われる。このトークの間(ま)も素晴らしい。

加藤委員

ERIKOの浜松好きという気持ちから浮かびあがってくる番組。時代に合った番組内容。(新型コロナや戦争といった)ある意味生きづらい今を、このラジオを聴くことによってほっとする人もいると思われる。ただ、ERIKOの言葉を聴きたい人にはマッチすると思われるが、日本語のフィーリングで言うと言葉が少し理知的。そのため、番組のネットワークとしては閉じるコミュニケーションとなる方向性も感じる。しかしながら、最近のラジオに現れてきている閉じたコミュニティとしては、実験的で面白い番組と思う。

角田副委員長

「放送時間に合った声のトーン」「時間の経過感」が良い。スムーズに番組が進行して行く。一方で、radikoのタイムフリーといった機能で、再度、番組を聴くという気持ちが起こるのか。ERIKOのトークに共感した聴取者は、毎週の聴取者となると思われるが、今、この番組を聴いていない、あるいは、何気なくこの番組を聴いた聴取者を、「毎週の聴取者」にして行けるのか。「聴取者を多く獲得すること」が課題の一つと思われる。

服部委員長代理

深夜帯に合う、やさしが伝わる番組。ゆっくりとしたトークと声のきれいさ、素晴らしさが好印象を与えてくれる。オープニングトークが長めかと感じたが、番組全体を通じて送られてくるメッセージにしっかり応えている姿勢に、聴取者はうれしさを感じると共に、ERIKOに「自分の話をきいてもらいたい」想いがあるのだろうなと類推できる。番組の中で、今後役立ち情報をお伝えすると言っていたが、情報よりも、選曲に対する自分の思いなどを紹介するのも良いのではないか。

会社サイド

今回、審議いただいた番組「ERIKO の音楽と宝探しの夜」について、寄り添いと、押しつけは両刃だと思うが、現在は、なるべく番組を押し付けないように指導している。番組開始直後の時期は、「寄り添う番組」を目指していたが、徐々に現在の番組内容に落ち着いてきている。現在は本人と対応しながら「微調整」「軌道修正」を行っているところ。また、地元出身のパーソナリティは大切に育てて行く、局としての思いもあるので、その部分も大切にしていきたい。

次回開催日 令和4年10月4日（火） 11:00～13:00 を予定

以上

番組審議会委員長代理

服部乃利子

